

発言通告書（総括表）

令和5年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	小林議員 (自民党)	<p>1. 不登校対策としての居場所づくりについて</p> <p>2. 富士見みらい館の今後について</p>	<p>1. そもそも居場所とは、どういうものか。</p> <p>2. 居場所があることの認識をどう考えているか。</p> <p>3. 本区の不登校の現状、人数やどのような居場所で過ごしているか。</p> <p>4. 区内において、どのようなところが居場所になり得るか。多様な選択肢は、あるか。</p> <p>5. 本区の不登校対策と居場所づくりの目的は何か。</p> <p>6. スペシャルサポートルームの設置について、学校のなかに居場所をつくることは大きな意味があるが。</p> <p>7. 将来、福祉施設と教育施設の境をつくらず不登校生が気軽に立ち寄れる場所の提供が必要と考えるが。</p> <p>8. 居場所を増やすために①地域の実態調査②公共施設の活用③居場所を運営する人材の育成について、こども家庭庁の審議会が有効とした点を区としても進めてはどうか。ご見解を問う。</p> <p>1. 富士見みらい館のPFIにおける事務管理上の課題と次期運営手法の検討状況について 富士見みらい館のPFIでは、利用者の要望や安全確保に関する予防的な対応は不十分であった。 維持管理上の課題に関する検証結果と、その対応、次期運営手法の検討状況について、問う。</p> <p>2. 民間開放のあり方の見直しに向けた進捗状況について 富士見みらい館のPFIの検証結果を踏まえ、民間開放のあり方の見直しに向けた検討の進捗状況について、問う。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	永田議員 (自民)	東京防災の活用について	<p>「東京防災」という災害リスクへの知識が掲載された防災冊子が全都民に配布されているが活用されていない。 この引用元はスイス政府発行の「民間防衛 (Civil defense guide)」で武力攻撃・災害等、あらゆる危険から国民を守るためのマニュアルとして作成されている。 「東京防災」改訂版が間もなく配布されるにあたり、スイスのように最悪の事態に備える覚悟が重要だと考えるが区の見解を問う。</p>	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	永田議員 (自民)	葬儀施設について	本区には公営の葬儀場が万世会館のみで不便である。さらに、都内の火葬場は寡占状態で混雑しており値上げによる問題が指摘されている。行政として区民が安心して葬儀ができる環境を整備すべきではないか。	区 長 関係 理事者
3	田中議員 (国民)	道路のバリアフリー整備と利用者にやさしい道づくりについて	利用者にやさしい道づくりのためには、視覚障害をお持ちの方々だけでなく全ての利用者の意見を反映する必要があると考える。本区の所見と今後の対応を伺う。 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道および建物内の点字ブロック（視覚障害者誘導ブロック）の形状、材質、色、設置箇所、配置方法について ・マンホールおよびツリーサークルの材質について ・歩道の切り下げの段差と形状について ・点字ブロック以外の新たな方法の検討について ・本区の点字ブロック配置地図の作成について 	区 長 関係 理事者
4	えごし議員 (公明)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災支援について ・キャッシュレス決済の推進について 	<p>いつ起こるか分からない災害に備え、災害・避難情報が共有できるよう、区としても様々な情報伝達手段の整備に取り組んでいる。誰一人取り残されることのないよう、情報の受け手側の準備・体制の整備も必要と考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の情報伝達（提供）手段について、区の今後の方針を伺う。 ・ホームページには様々な防災に関する情報が掲載されているが、受け手がすぐに分かるような防災に特化したページを作成してはどうか。 ・情報格差の対策として、スマホなどを使った防災講座を開催してはどうか。 ・防災ラジオの配布対象の拡大について。 <p>現在、区としても様々なキャッシュレス決済化が進んでいる。さらなる利便性向上や職員の負担軽減を進めるため、キャッシュレス化について区の考えを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民票の写しや戸籍証明書などの「郵送請求」について。 ・粗大ごみの有料処理券について。 	区 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和5年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	はやお議員 (自民党)	1. 区職員の人材育成について 2. 基本構想と財政運営について	自治体運営には、限られた経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報等）を最大限に有効活用し、区民サービスの向上を図ることが求められる。 ①人材育成基本方針（令和4年度改定）を踏まえ、現在の課題について問う。 ②職員定数条例（平成31年改正）の施行後5年間の検証について問う。 都市化の進展や公共施設の老朽化、人口増加に伴うキャパシティ不足（例：教室）等の課題の中、多くの公共施設が改修・更新時期を迎えており、対応は急務である。一方で、基本構想に基づくそれらの整備計画の具体的提示はみられない。 ①施設整備や大規模改修は、その多額の財源確保のためにも計画の立案が不可欠と考える。今後どのように合理的に進めようとしているのかを問う。 ②基本構想と年度予算の繋がりをどのように考え、どのように計画的に進めるのかを問う。 ③人員（定数条例、人材育成方針）、財政（財政計画、予算編成方針）、公共施設整備（施設白書・整備計画、民間開放のあり方）、情報（DX戦略）それぞれがどのように有機的に連動すると考えているのか、それらをどのような形で示されるのかを問う。	区 教 育 長 関 係 理 事 者
6	牛尾議員 (共産党)	区民のくらしが大変になるなか、福祉の負担増を許さず、区民の福祉を向上させる地方自治体の役割の発揮を 日比谷公園の再整備について	◆第9期介護保険事業計画について ・介護保険料の負担軽減策を求める ・利用料の負担増によって介護サービスを減らす利用者を出さないための施策を求める ・介護職員が働き続けられるために ・働きながら介護を行う、いわゆるビジネスケアラーの実態の調査と支援を ◆国民健康保険について ・国民健康保険料の負担軽減策を求める ・日比谷エリアまちづくり基本構想の位置付けなど	区 関 係 理 事 者
7	大坂議員 (自民党)	区民の体力向上に向けた取り組み 財源確保に向けた取り組み	新スポーツセンター整備の進捗状況 子どもの運動不足対策 新国立競技場の活用 クラウドファンディングによる財源確保の効果 ふるさと納税による財源流出対策	区 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
8	おのぞら議員 (次世代)	給食費無償化実施に伴う公平性の担保、総合的な子ども・子育て支援施策の具体的な検討状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・本区では従来から区立学校に通う児童・生徒に限定せず、所得制限を設けずに子育て世帯の経済的負担を軽減する施策を打ち出してきた。 給食費無償化の実施に伴い、区立学校以外に通っている児童・生徒に対し、どのように公平性を担保するのか伺う。 ・他区では子育て世帯の負担軽減の観点や物価高騰対策として、すべての子育て世帯を対象とした経済的支援策が打ち出されている。 本区においても子育て世帯に対し地域特性を踏まえた新たな支援策を総合的に実施することのことだが、具体的な検討状況や方向性について伺う。 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
9	林 議員 (自民党)	<p>教育と文化のまち千代田区宣言と第4次基本構想</p> <p>まちかど図書館と公共施設適正配置構想</p> <p>区立図書館の施設課題</p> <p>区立図書館の資料収集方針</p> <p>図書館のデジタル化</p>	<p>基本構想と宣言の相関関係</p> <p>まちかど図書館の意義と課題 人口増加に対応した図書館整備計画</p> <p>蔵書と書庫</p> <p>郷土資料など</p> <p>費用対効果</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
10	入山議員 (次世代)	1. 千代田区の防災について	<ul style="list-style-type: none"> ・千代田区国土強靱化地域計画について 区は地区内残留地区の指定を受けているがその中で緊急輸送道路、避難経路の確保や倒壊の恐れのあるものをどこまで把握しているのか、また区道の無電柱化について進めるべきだがいかがお考えか。 ・避難所防災訓練について 避難所での防災訓練を定期的に行うことで実際に災害が起こった時に器具や備品がどこにあるのか、各自の役割など問題点が明らかになる。新型コロナウイルス感染症の影響により避難所防災訓練について活動の制限や開催できないなど、大きな影響があったと思うが現在の状況を問う。 ・マンションにおける防災対策の推進 区では、区民のおよそ85%がマンションや共同住宅に居住しているが災害時にはマンション固有の課題も多く、防災計画やマニュアルの策定支援など、物資の備蓄や安否確認や手段の確立等を促していくほか、地域防災組織との連携等についても対策を講じていくことが必要だが支援策について伺う。 ・区はこれまで、区民や要配慮者、帰宅困難者、インバウンドなど来街者への情報提供手段として、防災行政無線や区ホームページ、安全・安心メール等を整備してきましたが、より多くの方へ確実に情報を提供するため、手段の多様化を図ることが課題だがいかがお考えか。 	区 長 関係 理事 者
11	桜井議員 (自民)	防災対策について	<ul style="list-style-type: none"> ○自然災害への防災計画には震災、風水害の他、火山噴火時の対策が記載されているが区は火山噴火に対して、どの様に認識し対策を講じるのか。 ○江戸時代の宝永噴火は国内最大級と云われる宝永地震の49日後に発生しており、地震と連動して起きた可能性が指摘されている。いつ起きてもおかしくないと言われる首都直下地震を始め様々な地震に伴うリスクについて区の考えを問う。 ○火山の噴火被害は震災、風水害に比べて区民の関心度は低い中、その危険度は高まっている。区として被害想定はどのように考えているのか。その周知と対策はどのように図っていくのか。 	区 長 関係 理事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
11	桜井議員 (自民)	障がい者福祉施策について	<p>○第三次基本計画『ちよだみらいプロジェクト』の中で高齢者施設の整備がうたわれ、平成29年には『新たな障がい者施設の増設を求める決議』を全会一致で議決した。</p> <p>○これを受けて区内ではえみふる、マメツソに続き四か所目となるグループホームの整備（仮称 神田錦町三丁目施設）が行われているが、その進捗と課題について問う。また、今後利用者の方々に対して丁寧な説明とご要望をいただくが区としての姿勢を問う。</p>	区 長 関係 理事者
12	岩佐議員 (次世代)	<p>一、文化芸術助成について</p> <p>二、千代田区における重層的支援体制の進め方と社会福祉協議会等の役割について</p> <p>三、ふるさと納税制度を活用した寄付文化の醸成</p>	<p>第四次千代田区文化芸術プランでは、「区民文化活動の活性化」を新規の施策として掲げている。</p> <p>各活動への助成のあり方や、仕組みづくりについて問う。</p> <p>既存の枠組みを超えて、①断らない相談支援、②参加支援、③地域づくりに向けた支援を行う重層的支援体制整備事業を進めるにあたり、地域福祉のプラットフォームとしての機能の強化をどのように考えるのか。</p> <p>「納税者が自ら寄付先を選択し、地域を応援する」というふるさと納税制度本来の趣旨を踏まえ、各取り組みへの寄付を推進してはどうか。</p>	区 長 関係 理事者
13	小枝議員 (声)	1) 二元代表制における議会と行政のあるべきについて	<p>都市計画に関する議案および報告案件は、必ず区議会における所管委員会に、事前に報告してきた。</p> <p>行政の手続きに疑問があれば、区民は議会に陳情を出す。そうすることで、公開の場で手順手続きの適正性が審査され、行政はそこで説明責任を果たすことが求められる。審査の過程で議会の指摘を得て、たびたびより適切に軌道修正を図ってきた。</p> <p>ところが昨今、こうした場面が続く中で、行政はあろうことか、所管の委員会での審査を回避して、手続きを進めるようになった。これは、かつてなかった現象であり、二元代表制が形骸化され、適正な手続きが行われているとは言えない。その結果、千代田区への信頼はさらにゆらいでいる。</p> <p>事例をもとに、二元代表制と手順手続きのあり方および認識について問う。</p>	区 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和5年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
14	のざわ議員 (維新)	<p>1. 自転車駐車場、定期利用（年間登録制）16か所、一時利用（コインパーキング制）16か所について</p> <p>2. 千代田区主催の行事での千代田区歌斉唱について</p> <p>3. 地域産業振興政策としてのeスポーツ経済特区構想について</p>	<p>(1) 定期利用（年間登録制）16か所全てを、一時利用（コインパーキング制）に変更していくことはいかが？</p> <p>(2) 区民のご要望の多い、四ツ谷駅近辺、神田駅近辺で、新しい一時利用（コインパーキング制）を作るのはいかが？</p> <p>(1) 区民の皆様から頂いている税金を使い千代田区が主催をしている行事では、区民の皆様、千代田区、区職員の皆様への感謝と千代田区への誇りをもっていただくため、全行事での千代田区歌斉唱はいかが？</p> <p>(1) eスポーツは半導体事業を始めとする諸事業と密接な関係にあり、国策や世界的潮流に鑑みても産業として積極的に支援すべきテーマでは？</p> <p>(2) 地域文化の背景に鑑み、eスポーツ経済特区構想として第一に秋葉原を選定し地域事業者と協力し発展・活性化すべきでは？</p> <p>(3) eスポーツの普及、支援を目指す上で、多くの人々にeスポーツを認知して貰うため、秋葉原でeスポーツの競技・イベントを開催、また、その為に秋葉原の各種テナントや秋葉原歩行者天国、公共施設等に於いてeスポーツの競技・イベントのパブリックビューイング・ウォッチパーティーを開催、支援しては？</p> <p>(4) 千代田区に於いてまた、千代田区独自の、大型施設を活用し定期開催の大型国際・国内eスポーツ大会を開催し、支援しては？その定期開催のシンボルとして日本武道館を利用しては？加えて、新たに大型eスポーツイベントの定期開催が可能な超大型複合施設を建設し、将来的に長期的なeスポーツ文化の発展に寄与してはいかが？</p> <p>(5) eスポーツはお体のご不自由な方々でもスポーツとして生涯に渡って活躍する事が出来る事から、社会福祉協議会を始めとする社会福祉事業者と連携して活性化を図るべきでは？</p> <p>また、eスポーツに無料で触れる事が出来る文化施設を社会福祉事業として建設しては？</p> <p>(6) eスポーツのプロゲーミングチームやeスポーツイベント業者、またeスポーツに関連するゲーミングデバイスやパソコン、半導体を開発する世界的企業をeスポーツ経済特区へと誘致し、秋葉原、千代田区の街、及び商店街の活性化を図るべきでは？</p>	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
14	のざわ議員 (維新)	3. 地域産業振興政策としての eスポーツ経済特区構想につ いて	(7) eスポーツを軸に千代田区を国際文化都市へと中長期的に発展させる事を考えませんか？また、国内外のプロゲーマー、プロゲーミングチームと千代田区が公的に関わって行く事で、eスポーツイベントやコンテンツを通して国家間の差別意識の解消やコンプライアンス、ポリティカル・コレクトネス、民主的企業組織の価値観の社会的普及に寄与するという道徳的・倫理的価値が見込まれる事について、取り組みませんか？	区 長 関係 理事者
15	岩田議員 (次世代)	アウトティングに対する対応につ いて 二番町地区をはじめとする我 が区における再開発の進め方 について	他人の秘密を許可なく他人に言うことを指す『アウトティング』について、わが国ではセクシュアリティを許可なく第三者に言いふらすという意味で使われることが多いが、我が区としては何らかの対応策はしているのか。また、今後新たな策はあるのか。 例えば、区が都市計画法に基づいて区民から募集した意見書に同一文面でコピーされた賛成票が複数見つかったことに対する区の対応について、その疑義票も意見としてカウントしていることについてなど。	区 長 教 育 長 関係 理事者